



逆境に負けないリーダーになるために、押さえておくべき3つのポイント

# 組織を活性化させるポジティブリーダー育成研修

部下の主体性を発揮させ、組織を活性化させるリーダーのマインド、立ち居振る舞いを学ぼう

## 研修目的

- (1) 自らの事象に対する受け止め方（理解）の癖を理解する
- (2) 組織を活性化させるリーダーのあり方について理解する
- (3) 組織を活性化させるコミュニケーションのポイントを理解する

**日時** 2020年 **1月29日(水)**  
9:30～16:30

**講師** CDM 代表  
**伊東 廣賀氏**

**会場** 京都経済センター（京都市下京区四条通室町東入）  
※阪急「烏丸駅」、地下鉄「四条駅」下車すぐ 26番出口直結



（株）日本LCAにて、再就職支援事業の立ち上げに携り、最終的に統括マネージャーを担う。事業撤退後、中堅中小企業向け教育研修部署に異動。その後、（株）行政マネジメント研究所に転職。地方自治体職員向け研修企画業務を担当。豊富なコンテンツとマネージャーとしての実務経験を基に、2012年7月にオーダーメイド型研修講師として、独立。

**受講料** 京都商工会議所会員 **22,000円**  
※消費税込 一般 **33,000円**

### 1. オリエンテーション

- (1) 本日の研修の目的
- (2) グラドルルール
- (3) 会議を活性化させるファシリテーションのポイント

### 2. マネジメントとリーダーシップ

- (1) マネジメントとは
- (2) リーダーシップとは

### 3. 自分の受け止め方を理解し、見直す

- (1) 受け止め方の違いをケーススタディで考える
- (2) 受け止め方の癖を簡易診断で理解する
- (3) 自分の傾向を知り、対処法を学ぶ

### 4. 部下を動機付けるポイントとは？ 求められる立ち居振る舞いとは？

- (1) ケーススタディで組織に対する影響力を知る
- (2) ケーススタディで部下に対する影響力を知る
- (3) 物事の見方を変更するリフレーミング 【演習】

### 5. 組織を一体化させ、メンバーを巻き込む ポイントは？

- (1) 組織力強化のためのコミュニケーション  
褒める、叱る、ストローク演習 【演習】
- (2) 組織力強化の取り組みの検討

### 6. まとめ 本日の研修の気づき

## お申込み・お問合せ／京都商工会議所 会員部 研修事業課

webサイトからお申込み下さい。

▶  で (URL : <http://www.kyo.or.jp/jinzai/>)

※FAXでお申込みされる場合は、本冊子内の「申込用紙」をご利用ください。

ご不明な点等ございましたら下記までお問合せ下さい。

▶ TEL : 075-341-9762

▶ e-mail : [jinzai@kyo.or.jp](mailto:jinzai@kyo.or.jp)

▶ 所在地 : 〒600-8565 京都市下京区四条通室町東入



お申込み後、セミナー1週間前までに下記口座にお振込み下さい。振込手数料はご負担頂きますようお願い致します。

お振込は申込会社名もしくは受講者名にてお願い致します。

▶ 京都銀行 本店営業部  
(普) No.5017759  
口座名：京都商工会議所  
研修口

# 京商ビジネススクール申込用紙



FAX でのお申込の場合

セミナー名		開催日	月 日
会社名		事業内容	
		TEL	— —
		FAX	— —
所在地	〒	受講料	円 × 名分
		振込日	月 日
申込責任者		所属 (役職名)	
e-mail	※左記 e-mail アドレス宛に 請求書及び受講証を送付致します		
受講者名 (ふりがな)	年齢	所属部署名 (役職名)	e-mail
	歳		
	歳		
	歳		
	歳		
	歳		

※本紙は、FAX 専用お申込用紙です。複数の研修をお申込される場合は本紙をコピーしてご利用ください。

※①ご記入頂きました個人情報、本事業の管理・運営のため、本所の各種連絡・情報提供に利用させて頂くほか、講師及び講師所属企業に受講者名簿（企業・団体名、部署名、役職名、氏名、事業内容）として提供する場合がございます。

②本所 又は 報道機関等によって撮影された写真が本所広報物や新聞・テレビ等の媒体及び関連ホームページ等で公開されることがありますので予めご了承ください。

③セミナー中の個人による撮影・録音等は固くお断りいたします。

★下記宛に FAX にてお申込ください。



京都商工会議所 会員部 研修事業課 宛

075-341-9795